

災害用備蓄食品の提供先募集について

■ 災害用備蓄食品の有効活用について

国土交通省九州地方整備局別府港湾・空港整備事務所では、食品ロス削減及び生活困窮者支援等の観点から役割を終えた災害用備蓄食品を有効に活用するため、フードバンク団体等（※）への提供に取り組んでおります。

この度、提供を予定している食品は下記「1. 提供可能な食品に関する情報」のとおりですので、希望する団体等は下記をご確認の上、ご連絡ください。

※フードバンク団体等には、フードバンク団体のほか、子ども食堂など、生活困窮者支援等に対し食料・食事の提供を行う団体を含む。

1. 提供可能な食品に関する情報

別紙1のとおり

2. 申込方法等

（1）申込方法

次の申込様式に必要事項を記載の上、提供可能な食品に関する情報に記載している申込期限までに、指定のアドレスまでメールにてお送りください。

なお、先着順により提供させていただきますので、申込期限前に提供数量を満たす場合がございます旨、何卒ご了承ください。

申込様式（別紙2）

（2）申込に当たっての注意事項

申込に当たっては、次の「申込に当たっての注意事項」を必ずご確認ください、ご了解いただいた上でメールにてお申し込みください。

申込に当たっての注意事項（別紙）

（3）提供先の決定連絡等

提供する団体のみメールにてご連絡いたします。引き渡しの時期等については、別途協議の上、決定いたします。

（4）問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 別府港湾・空港整備事務所 総務課 江頭、柴田

TEL 0977-21-0171

（5）申込先

beppu-k89xu@mlit.go.jp

●提供可能な食品に関する情報

(別紙1)

番号	事務所名	県域	住所（引渡場所）	品目	商品名	1個あたりの重量（g）	賞味期限	販売者製造者	提供可能個数（食数）	（参考）目安の箱数	引渡時期
1	別府港湾・空港整備事務所	大分県	別府市石垣東10-3-15	災害備蓄用米	レスキューライス（ドライカレー）	100g	令和5年10月	（株）山貴屋	100	1	令和5年7月末以降（先着順）
2	別府港湾・空港整備事務所	大分県	別府市石垣東10-3-15	災害備蓄用米	レスキューライス（ドライカレー）	100g	令和5年11月	（株）山貴屋	100	1	令和5年7月末以降（先着順）
3	別府港湾・空港整備事務所	大分県	別府市石垣東10-3-15	災害備蓄用米	レスキューライス（わかめご飯）	100g	令和5年11月	（株）山貴屋	200	2	令和5年7月末以降（先着順）

●提供可能な食品に関する情報（現物写真）

- ・レスキューライス（ドライカレー）

個包装	梱包状況
	

- ・レスキューライス（わかめご飯）

個包装	梱包状況
	

- 国土交通省九州地方整備局では、食品ロス削減及び生活困窮者支援等の観点から役割を終えた災害用備蓄食品を有効に活用するため、フードバンク団体等（※）への提供をいたします。
- 申込に当たっては、申込書に必要事項を記載の上、提供可能な食品に関する情報に記載している申込期限までに、指定のアドレスまでメールにてお送りください。
（※）フードバンク団体等には、フードバンク団体のほか、子ども食堂など、生活困窮者支援等に対し食料・食事の提供を行う団体を含む。

提供を希望する商品及び数量

提供希望する商品（プルダウンから選択ください）	申込数量（個数）

「申込に当たっての注意事項」の食品の提供に関する合意事項をご確認いただき○をつけて下さい↓

「申込に当たっての注意事項」の食品の提供に関する合意事項を遵守します。	
-------------------------------------	--

団体名	
住所	
担当者名	
T E L	
メールアドレス	

記入年月日	
-------	--

申込に当たっての注意事項

申込に当たっては、以下について御確認いただき、御了解ください。

- 1 『食品の提供に関する合意事項』について了承する。
- 2 申込は1個（食）単位とし、フードバンク団体等が所在する県内の事務所に限るとともに、引渡は「提供可能な食品に関する情報」（PDF）に記載された引渡場所に限る。
- 3 確実に食品として利用できる量を申し込む。万が一、食品として利用できない場合の処分は適切に行う。
- 4 提供先の決定については、先着順とする。なお、申込期限前に提供数量を満たす場合があることについて了承する。
- 5 上記に定めのない事項で疑義が生じた場合は、双方で協議の上決定する。

食品の提供に関する合意事項

1 転売等の禁止

提供食品は転売及び金銭その他の有価物との交換は禁止する。

2 提供食品の提供

(1) 食品を提供する前に国土交通省九州地方整備局において備蓄食料としての目的などに使用し、提供できる数量に変更が生じた場合には、提供数量の調整を行う。

(2) 食品の提供を受けるフードバンク団体等は、国土交通省九州地方整備局と協議の上、提供食品の引渡し日時を決定し、当該日時に、国土交通省九州地方整備局が指定した場所での受取りを確実にを行う。

3 提供食品の品質管理

食品の提供を受けたフードバンク団体等は、提供食品の品質が保持されるよう、以下の点を遵守するなど適切に取り扱うとともに、譲渡先に対しても適切に取り扱うよう指導する。

(1) 提供食品は賞味期限内に譲渡すること。

(2) 食品の保管、荷捌きに必要な施設及び機械を設置・保有すること。

(3) 食品は床に直置きしないこととし、食品衛生に悪影響を及ぼす薬品、廃棄物等とは分けて保管すること。

(4) 保管中に汚損又は破損等により食品衛生上の問題が生じた食品は、受取先に対して譲渡しないこと。

(5) 食品を保管する施設の衛生管理を行うこと（定期的な清掃、採光、照明、換気等）。

4 責任の所在

(1) 国土交通省九州地方整備局は、提供食品が食品の提供を受けるフードバンク団体等に引き渡されるまでの間、当該食品に定められた保管方法に従い適切に管理されていたことを保証する。

引き渡し後については、食品の提供を受けたフードバンク団体等の責任において提供食品の品質管理を行う。

(2) 提供食品の譲渡後の事故の責任は、一切、国土交通省九州地方整備局に問わない。

5 提供食品の譲渡先

食品の提供を受けたフードバンク団体等は、社会福祉法人、特定非営利活動法人、行政その他生活支援を必要とする個人の支援を目的とする団体を通じて、又は直接個人に対して提供食品を譲渡する（賞味期限内に利用するよう指導すること。）。

なお、食品の提供を受けたフードバンク団体等は、譲渡する前にやむを得ず提供食品を廃棄する場合は、適切に行う。

6 協議

本合意事項に記載がない事項又は本合意事項の解釈に疑義の生じた事項については、食品の提供を受けたフードバンク団体等と国土交通省九州地方整備局とで誠実に協議の上、解決する。